



お台場学園だより



令和4年12月号
港区立小中一貫教育校
お台場学園
〒135-0091 港区台場 1-1-5
小学校 03-5500-2572
中学校 03-5500-2575

マイケル・ファラデーのこと

校長 大島 一浩

私は中学校で理科を担当していました。教科書には多くの科学者が登場しますが、「最も尊敬する科学者は？」と問われた時にはいつも「マイケル・ファラデーです」と答えていました。ファラデーの時代にノーベル賞があれば、少なくとも6つは受賞したと評価されているイギリスの科学者です。

田舎から出てきたファラデーの家は貧しく、子ども時代のファラデーはほとんど学校へ行くことができませんでした。その後、製本所へ奉公に行くことになり、そこで仕事の合間に本の中身を読むことができました。数多くの本を読むうちに科学への関心が強まり、特に電気に興味を持つようになりました。彼は絵が非常に上手く、科学系の本にある実験装置などを正確に書き写したといわれています。ファラデーは、当時有名だった化学者ハンフリー・デービーの講演を何度も聴講し、講演を記録した300枚のノートをデービーに送りました。それを読んで感心したデービーは、ファラデーを見習い助手として採用しました。ここから、ファラデーは様々な分野で研究を進め、業績を上げていきます。例えば、学校の理科室にあるガスバーナーの原型はファラデーが発明したものです。世界で初めて発電機やモーターを作ったのもファラデーです。最も有名なのは、電気と磁気についての研究です。「電磁誘導」という現象を発見しました。発電所から各家庭までの効率的な送電方法やICカード、IH調理器具など、現在、この現象が応用

されているものは身の回りに数多くあり、日常的に私たちが何気なく利用しています。

しかし、私がすごいと思うところはここからです。ファラデーは、毎年クリスマスの時期に、子どもたちを研究所に招き、目の前で実験を見せながら科学の講演を始めました。クリスマス・レクチャーと呼ばれるもので、「ロウソクの科学」として書籍に残っているものが有名です。ファラデーの没後も他の科学者達が引継ぎ、今日まで160年以上続く歴史があります。クリスマス・レクチャーの講演者に選ばれることは科学者の名誉です。この講演がきっかけで科学者にあこがれる子供も多いことでしょう（半年後の夏休みに日本の子ども達向けにも行っています。）日本では、「クリスマスだから何かプレゼントをもらえる」ことが当たり前の習慣になっていますが、ファラデーのように、「クリスマスだから、他の人に何かしてあげよう」という考え方や実践が広まるのもいいなあと思います。

12月4日～10日は人権週間です。国連の「子どもの権利条約」は、子どもの基本的人権を国際的に保障すると定めています。子どもには、勉強したり遊んだりして、もって生まれた能力を十分に伸ばしながら成長できる権利があります。科学に興味をもったファラデーが研究に打ち込めたように、子ども達一人一人が好きなことをあきらめないような環境の整備は大切だと思います。



【11月ふれあい月間を終えて】

先月は学校におけるいじめ等の問題行動や不登校等への早期発見・早期対応、未然防止につながる取組を実施する『ふれあい月間』でした。校内では6月に引き続き生徒会・代表委員会を中心にあいさつ運動が行われました。小学校では元気な挨拶をするともらえるシールを各教室の『あいさつの木』に貼っていく取り組みが行われ、挨拶をしようと意識する子が多くいました。また、爽やかな挨拶ができた児童が昼の放送で発表されると、どの子ども嬉しそうにする様子が見られました。中学校では毎月の学校生活アンケートよりも項目を増やし、より自分と向き合うとともに他との関わりについてじっくり考える時間を設けました。また、言われて嬉しかった・不快だった言葉を共有することで、新たな気づきがあり、「言葉」について深く考えるきっかけになりました。

コロナ禍においても人とのつながりを大事にし、児童・生徒の悩みに心から寄り添った指導を継続していきます。
(生活指導主任 内藤真由子・青山麻希)

8 学年より

8年生は、学習成果発表会（舞台の部）で劇「絵の国のアリス」に取り組みました。6月ごろから有志を募り、劇の取り組み方やオリジナル脚本にチャレンジすることなどを話し合っていました。9月には職場体験、中間考査などがあり、脚本が全員の手元にわたったのは舞台発表まであと3週間というところでした。時間のなかで、係ごとに一生懸命考えて話し合い、最高の舞台発表を創り上げることができました。

そして、学習成果発表会の1週間後には鎌倉校外学習がありました。7年生のときの上野公園から範囲を広げ、鎌倉市内で班行動をしました。昼食を含めた行程を事前に班で話し合い、当日は行程通りに行動できるように班ごとに力を合わせ、たくさ



んのことを学び、充実した校外学習になりました。

2学期のさまざまな学校行事を通して、思いやりの気持ちや協力することの大切さを学び、さらに成長することができました。今後もたくさんのごことに挑戦し、素敵な最高学年を目指していきたいと思ひます。（第8学年 田中彩英子）



図書委員会より

小学校図書委員会では、先生方におすすめの本をインタビューしたものや図書委員会がおすすめる本の紹介を図書ゾーンに掲示しました。また、本の返却の仕方や棚への戻し方を動画にし、各クラスで視聴してもらいました。図書の正しい利用の仕方が広まるよう、活動しています。

中学校図書委員会では、おすすめ本紹介のほかに、新着図書を紹介する「気になる本紹介」を行い、図書だよりを発行しました。また、年に2回にじのはし幼稚園で絵本の読み聞かせを行っています。

（図書委員会 鈴木亜希子・田中彩英子）

給食委員会より

給食委員会では、毎日の給食の始めと終わりのあいさつや、週末に給食当番が白衣を持ち帰るように呼びかけるなど、当番活動も含め、児童生徒全員にとって給食の時間が充実できるよう、活動しています。

小学校は、10月16日の世界食糧デーに合わせて、自分が食べられる量を知ることや残菜を少しでも減らすことを目標にした「残菜を減らそうキャンペーン」を行いました。今後も動画やポスターなどで、楽しい給食の時間を過ごせるよう活動を続けていきます。

中学校の給食委員会では、毎月1回、委員会新聞「LunchTimes」を発行し、「食の楽しさや大切さを伝えよう。」を目標に、活動していきます。

（給食委員会 上野麻奈美・紺田夏生・山本真記子・緒方亜紀穂）

【12月の主な行事】



- 1日（木）個人面談（小学校）～2日（金）
- 3日（土）お台場マラソン
- 5日（月）子どもサミット（5、8年）
個人面談（中学校）～9日（金）
- 6日（火）音楽鑑賞教室（9年）
- 13日（火）避難訓練
- 15日（木）私立高校入試相談（9年）
- 17日（土）海苔ひび立て
セーフティ教室 薬物乱用防止教室
- 22日（木）給食終
- 23日（金）2学期終業式
- 26日（月）冬期休業～1/6日（金）
- 1/10日（水）3学期始業式

【スクールカウンセラー 相談曜日】

- 青木 理恵子 火曜日（小学校）
- 吉原 道代 金曜日（小・中学校）
- 原 由美子 月曜日（中学校）

電話連絡先

- 小学校 03-5500-2572
- 中学校 03-5500-2575

